

# 人材開発事業（研修のポイント①）



## 1 未来へ前進する力の育成

DXを活用・実践し、業務改革を推進させるため、構成団体のニーズを踏まえてDX関連研修を充実させ、未来へ前進する力の育成を図る。

### （１） DXを業務に活かす実践力を向上する研修

生成AIプロンプトエンジニアリング（特別・共同） **新**

実践データ統計分析（特別・共同） **新**

kintone実践研修（選択・市町村）

SNS時代における戦略的広報（特別・共同）

AI等デジタル技術の活用（特別・共同）



### （２） 業務改革に向けた思考力を養う研修

プログラミング的思考を学ぶ（選択・共同）

クリティカルシンキング（選択・共同）

B P R 研修（選択・共同）





## 2 他者と協働する力の向上

組織の内外で円滑な関係性を築くことのできるコミュニケーション力や地域や組織における多様性を学び、他者と協働できる力を強化する。

OJT指導者養成研修 (講師養成・市町村) **新**

窓口・クレーム対応力向上 (選択・市町村)

チーム力向上 (選択・共同)

チームを支える！自分力向上 (選択・共同)

説明力・聞く力向上 (選択・共同)

ダイバーシティコミュニケーション (選択・共同)



## 3 社会福祉協議会と連携した研修の実施

埼玉県社会福祉協議会の研修センターが行う、福祉の研修に関する市町村職員の受講料を広域連合が負担することで、市町村の福祉人材の育成を支援する。